

やはぎっ子げんきっ会パート5
(豆まき)

年少児から年長児へ、1年間お世話になった感謝の気持ちを含めての『やはぎっ子げんきっ会』が開催されました。年少さんはコツコツと準備を進めてきたことを心を込めて披露し、それを年長児も受け止め、楽しく参加していました。それとドッキングして、豆まきも行い、赤鬼・青鬼に向けて豆を撒きました。



前日には、豆煎りを行いました。フライパンに入った大豆がこげないように、丁寧にへらを動かしていました。少しずつ大豆のいい香りが広がり、豆まきへの期待も膨らんでいました。



友達と力を合わせて準備開始！

年少さんが考えたお話は…

『あるところに金持ちいさんとばあさんがいました。じいさんは山に金を、ばあさんは川に砂金を探しに行きました。すると川から桃が流れてきて、割ってみると“桃姫”が生まれてきました。大きくなった桃姫は、鬼から宝物を返してもらおうと、犬・雉・ネズコの友達・魚屋と一緒に出掛けました。鬼ヶ島に到着すると、鬼たちは、返す代わりに黍団子と踊りを要求してきました。桃姫たちは黍団子をあげ、踊りを披露し、無事、宝物を返してもらうことができました。』





黍団子屋・クレープ屋・ドーナツ屋・寿司屋・魚つり屋・的当て屋・太鼓屋がオープン！ 買い物客で大賑わいでした！



マグロの解体ショーも！



1年間、年長さんと一緒に遊び、その中で、『いろいろなことを教えてもらったり、楽しんでもらったりして嬉しかった…』という気持ちを年少なりに表すことができた『やはぎっ子げんきっ会』となりました。自分を取り巻く人に感謝の気持ちをもつこと、それを形にして表すことができるという経験する機会となりました。それを受けた年長児も楽しい気持ちになり、もうすぐ幼稚園とも、年少さんともお別れであることを感じたことと思います。最後に「年長さん、ありがとう。1年生になっても頑張るね！」という年少さんからの言葉に、「こちらこそ、ありがとうございました。」と、感謝を伝える年長児でした。(健康な心と体)(自立心)(協同性)(道徳性・規範意識の芽生え)(社会生活との関わり)(思考力の芽生え)(数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚)(言葉による伝え合い)(豊かな感性と表現)

